

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
1	資材費(仮設材含む)の低減	
2	労務費の低減	
③	機械経費の低減	下請予定業者は、長年自社保有の浚渫船にて施工をしており、減価償却の終わっている機械を使用することにより、機械経費の低減が可能である。
4	新材料・新技術	
5	作業効率の向上	
6	下請業者の協力	
7	経費の低減	
8	現場管理費低減	
9	安全資機材低減	
10	本支店経費の低減	
⑪	利益の低減	年度末での発注であり、短期間での工事であるため、技術職員の育成も考慮し、利益よりも受注を優先させた。
⑫	受注実績の取得	施工実績の確保、技術者の育成を行うため。
13	売上の確保	
14	その他	

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名												
神戸港新港東埠頭地区浚渫工事												
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
浚渫工			5,928,000		4,330,395	73.0%		3,976,587		5,366,508	74.1%	
浚渫工	m2	1,800	5,928,000	1,800	4,330,395	73.0%	1,800	3,976,587	1,800	5,366,508	74.1%	2,119m3 純土量
土捨工			17,889,326		14,807,883	82.8%		13,277,735		15,976,676	83.1%	
土運船運搬工	m3	2,200	8,095,366	2,200	4,176,923	51.6%	2,119	3,285,225	2,119	7,329,354	44.8%	純土量
揚土土捨工	m3	2,200	984,560	2,200	1,410,160	143.2%	2,119	2,058,640	2,119	895,784	229.8%	純土量
土質改良工	m3	2,200	6,242,400	2,200	6,813,600	109.2%	2,119	5,729,000	2,119	5,265,648	108.8%	純土量
陸上運搬工	m3	2,200	2,567,000	2,200	2,407,200	93.8%	2,119	1,885,520	2,119	2,165,340	87.1%	純土量
現場発成品処分	式	0					1	319,350	1	320,550	99.6%	
直接工事費			23,817,326		19,138,278	80.4%		17,254,322		21,343,184	80.8%	
共通仮設費			3,566,390		3,788,883	106.2%		3,074,000		3,302,366	93.1%	
共通仮設費	式	1	3,566,390		3,788,883	106.2%		3,074,000	1	3,302,366	93.1%	
純工事費			27,383,716		22,927,161	83.7%		20,328,322		24,645,550	82.5%	
現場管理費	式	1	5,274,103		2,605,000	49.4%		3,456,007	1	4,778,772	72.3%	
工事原価			32,657,819		25,532,161	78.2%		23,784,329		29,424,322	80.8%	
一般管理費等	式	1	4,023,443		1,020,359	25.4%		27,033	1	3,658,736	0.7%	
土捨費	式	1	12,240,000		11,652,480	95.2%		11,243,638	1	11,805,820	95.2%	
工事価格			48,921,262		38,205,000	78.1%		35,055,000		44,888,878	78.1%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	神戸港新港東埠頭地区浚渫工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
バックホウ浚渫工	式	1		5,928,000	1	4,330,395	1		3,976,587	1		5,366,508		
バックホウ浚渫	m3	3,400	1,733	5,892,200	3,400	1,092	3,712,800	3,076	1,092	3,358,992	3,076	1,733	5,330,708	
GPS施工管理装置損料	式	1	35,800	35,800	1	617,595	1		617,595	1	35,800	35,800		
土捨工	式	1		17,889,326		14,807,883			13,277,735	1		15,976,676		
土運船運搬工	式	1		8,095,366	1	4,176,923	1		3,285,225	1		7,329,354		
ポンプ排水	式	1		142,766	1	144,523	1		165,225	1		134,590		
水槽設置・撤去	箇所	1	52,830	52,830	1	63,431	63,431	1	50,961	50,025	1	52,830	52,830	
ポンプ運転	日	11	8,176	89,936	11	7,372	81,092	16	7,200	115,200	10	8,176	81,760	
土運船運搬	式	1		7,952,600	1	4,032,400	1		3,120,000	1		7,194,764		
土運船運搬	m3	3,400	2,339	7,952,600	3,400	1,186	4,032,400	3,076	1,014	3,120,000	3,076	2,339	7,194,764	
揚土土捨工	式	1		984,560	1	1,410,160	1		2,058,640	1		895,784		
土砂掘削	式	1		52,960	1	50,160	1		90,000	1		52,960		
バックホウ床掘(小規模)	m3	40	1,324	52,960	40	1,254	50,160	40	2,250	90,000	40	1,324	52,960	
浚渫土揚土	式			931,600	1	1,360,000	1		1,968,640	1		842,824		
クラムシェル揚土	m3	3,400	274	931,600	3,400	400	1,360,000	3,076	640	1,968,640	3,076	274	842,824	
土質改良工	式	1		6,242,400	1	6,813,600	1		5,729,000	1		5,265,648		
バックホウ積込(機械)	m3	3,400	164	557,600	3,400	155	527,000	2,868	258	739,000	2,868	164	470,352	
自走式土質改良	m3	3,400	1,672	5,684,800	3,400	1,849	6,286,600	2,868	1,740	4,990,000	2,868	1,672	4,795,296	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	神戸港新港東埠頭地区浚渫工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
陸上運搬工	式	1		2,567,000	1	2,407,200	1		1,885,520	1		2,165,340		
バックホウ積込(機械)	m3	3,400	164	557,600	3,400	155	527,000	2,868	157	451,520	2,868	164	470,352	
ダンプトラック運搬(機械)	m3	3,400	591	2,009,400	3,400	553	1,880,200	2,868	500	1,434,000	2,868	591	1,694,988	
現場発生品処分	式	0	0	0				1		319,350	1		320,550	
廃棄物処分	式	0	0	0				1		319,350	1	320,550	320,550	
直接工事費				23,817,326			19,138,278			17,254,322	1		21,343,184	
共通仮設費	式	1		3,566,390	1		3,788,883	1		3,074,000	1		3,302,366	
共通仮設費(積上)	式	1		996,501	1		1,845,385	1		1,846,200	1		952,482	
運搬費	式	1		888,327	1		1,539,635	1		1,770,000	1		888,327	
建設機械器具等運搬	式	1		888,327	1		1,539,635	1		1,770,000	1		888,327	
クラムシェル分解組立運搬	式	1	651,308	651,308	1		1,302,616	1		1,530,000	1	651,308	651,308	
自走式土質改良機分解組立運搬	式	1	237,019	237,019	1		237,019	1		240,000	1	237,019	237,019	
安全費	式	1		95,374	1		94,900	1		43,200	1		51,355	
安全対策	式	1		95,374	1		94,900	1		43,200	1		51,355	
保安要員配置	式	1	95,374	95,374	1		94,900	1		43,200	1	51,355	51,355	
技術管理費	式	1		12,800	1		210,850	1		33,000	1		12,800	
共通仮設費(率)	式	1		2,429,367	1		1,821,013	1		1,192,600	1		2,219,691	
イメージアップ経費	式	1		140,522	1		122,485	1		35,200	1		130,193	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	神戸港新港東埠頭地区浚渫工事													
工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
純工事費			27,383,716			22,927,161			20,328,322			24,645,550		
現場管理費	式	1	5,274,103	1		2,605,000	1		3,456,007	1		4,778,772		
工事原価			32,657,819			25,532,161			23,784,329			29,424,322		
一般管理費等	式	1	4,023,443			1,020,359			27,033	1		3,658,736		
土捨費	式	1	12,240,000			11,652,480			11,243,638	1		11,805,820		
工事価格			48,921,262			38,205,000			35,055,000			44,888,878		

比較表-5

手持ち機械の比較表(主要機械)

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約0.3%以上の機器)のみでよい。 4) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名	神戸港新港東埠頭地区浚渫工事										
機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)			官単価※ (最終)	備考
			数量	単価	メーカー名	現在の利用状況	数量	単価	メーカー名		

当該工事に使用した手持ち機械はありません

工事費

Ⅲ 工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください							
		金額単位:千円							
費目	元請+元請外注	元請	元請外注 合計	1 有限会社 鈴木 浚渫工	2 株式会社 櫻田 揚土土捨工	3 株式会社 精機製作 土質改良工	4 株式会社 神徳 交通誘導		
① 直接工事費	17,254	6,999	10,255	3,977	4,973	1,305	0		
(1) 材料費	4,103	2,868	1,235	180	1,055	0	0		
(2) 労務費	3,086	0	3,086	574	2,350	162	0		
(3) 機械機具等損料	9,703	3,787	5,916	3,223	1,550	1,143	0		
(4) 貸与機材等現場修理・管理費(官賃与)	0	0	0	0	0	0	0		
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	0	0		
イ 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0		
ロ 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0	0		
(6) 特殊経費	362	344	18	0	18	0	0		
イ 処分費	362	344	18	0	18	0	0		
ロ 上・下水道料金	0	0	0	0	0	0	0		
ハ 有料道路利用料	0	0	0	0	0	0	0		
② 間接工事費	6,530	2,028	4,502	623	3,227	595	57		
(1) 共通仮設費	3,074	962	2,112	200	1,629	240	43		
イ 運搬費	1,770	0	1,770	0	1,530	240	0		
A 機器材	0	0	0	0	0	0	0		
1) 仮設材①	0	0	0	0	0	0	0		
2) 仮設材②	0	0	0	0	0	0	0		
3) 仮設材③	0	0	0	0	0	0	0		
4) 敷鉄板類①	0	0	0	0	0	0	0		
5) 敷鉄板類②	0	0	0	0	0	0	0		
6) 敷鉄板類③	0	0	0	0	0	0	0		
7) 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0		
8) 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0		
9) 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	0		
10) 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0	0		
11) トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0		
12) その他	0	0	0	0	0	0	0		
B 建設機械 I	0	0	0	0	0	0	0		
1) 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0	0		
2) 自走による運搬	0	0	0	0	0	0	0		
3) 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0		
4) 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0		
C 建設機械 II	1,770	0	1,770	0	1,530	240	0		
1) 貨物自動車等による運搬	1,770	0	1,770	0	1,530	240	0		
2) 自走による運搬	0	0	0	0	0	0	0		
3) 現場内小運搬(内分解組立費)	0	0	0	0	0	0	0		
ロ 準備費	750	750	0	0	0	0	0		
A 準備・測量等	750	750	0	0	0	0	0		
B その他	0	0	0	0	0	0	0		
ハ 事業損失防止施設費	13	13	0	0	0	0	0		
ニ 安全費	122	69	53	0	10	0	43		
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」につ いて選択		2	通常の安全対策						
A 安全管理費	79	69	10	0	10	0	0		
工事区域内全般の安全管理上の監 1) 視、あるいは連絡等に要した費用(稼 働日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	0	0		
2) 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0	0	0		
標示板、標識、保安燈、防護欄、バリケ 3) ト等の安全施設類の設置、撤去、補修に 要した費用及び使用期間中の損料	0	0	0	0	0	0	0		
4) 夜間作業を行う場合における照明に 要した費用	0	0	0	0	0	0	0		
5) 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0		
6) 河川、海岸工事における救命艇に要 した費用	0	0	0	0	0	0	0		
7) 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0		
8) 長大トンネル等における防火安全対 策に要した費用	0	0	0	0	0	0	0		
9) 安全用品等の費用	79	69	10	0	10	0	0		
10) 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0		
国土交通省(港湾・航空)発注工事に 11) おける再圧装置設置、撤去、維持管 理に要した費用	0	0	0	0	0	0	0		
B 交通誘導員等	43	0	43	0	0	0	43		
1) 交通誘導員A	0	0	0	0	0	0	0		
2) 交通誘導員B	43	0	43	0	0	0	43		
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0		
D 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0		
E 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0	0		
F ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0	0		
G トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0		
H 水雷・傷害保険料	0	0	0	0	0	0	0		
I その他()	0	0	0	0	0	0	0		
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0	0		
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0		
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0	0		
ヘ 技術管理費	33	33	0	0	0	0	0		
A 品質管理費等	0	0	0	0	0	0	0		
B 特殊な品質管理	33	33	0	0	0	0	0		
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	0		
D 各種調査等	0	0	0	0	0	0	0		
E 各種台帳等	0	0	0	0	0	0	0		
F その他	0	0	0	0	0	0	0		
ト 當繕費	151	62	89	0	89	0	0		
A 建物費	62	62	0	0	0	0	0		
B 借上費	0	0	0	0	0	0	0		
C 借泊費	89	0	89	0	89	0	0		
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0	0	0		
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0	0		
F 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0		
G その他()	0	0	0	0	0	0	0		
チ イメージアップ費	35	35	0	0	0	0	0		
A 仮設備関係	35	35	0	0	0	0	0		
B 當繕関係	0	0	0	0	0	0	0		
C 安全関係	0	0	0	0	0	0	0		
D 地域とのコミュニケーション	0	0	0	0	0	0	0		
E その他	0	0	0	0	0	0	0		
リ 回航・えい航費	200	0	200	200	0	0	0		
A 回航費	0	0	0	0	0	0	0		
B えい航費	200	0	200	200	0	0	0		

工事費についての調査票

ヌ その他 ()	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	3,456	1,066	2,390	423	1,598	355	14	
イ 労務管理費	289	0	289	0	289	0	0	
ロ 安全訓練等費用	5	5	0	0	0	0	0	
A 安全・衛生に要した費用	5	5	0	0	0	0	0	
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	
ハ 租税公課	17	15	2	0	2	0	0	
ニ 社員等従業員給料手当	949	700	249	0	124	125	0	
ホ 退職金	0	0	0	0	0	0	0	
ヘ 保険料	112	0	112	0	112	0	0	
A 火災保険	0	0	0	0	0	0	0	
B 工事保険	0	0	0	0	0	0	0	
C 自動車保険	17	0	17	0	17	0	0	
D 組立保険	0	0	0	0	0	0	0	
E 法定外の労災保険	95	0	95	0	95	0	0	
F その他損害保険	0	0	0	0	0	0	0	
ト 法定福利費	539	249	290	0	169	121	0	
A 労災保険料	80	80	0	0	0	0	0	
B 雇用保険料	19	6	13	0	13	0	0	
C 健康保険料(介護保険料含む)	137	30	107	0	58	49	0	
D 厚生年金保険料(児童手当拠出金含む)	232	62	170	0	98	72	0	
E 建退共制度掛金	71	71	0	0	0	0	0	
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	
チ 福利厚生費	11	11	0	0	0	0	0	
リ 補償費	0	0	0	0	0	0	0	
ヌ 通信交通費	159	52	107	67	40	0	0	
ル 交際費	0	0	0	0	0	0	0	
ロ 寄付金	0	0	0	0	0	0	0	
ワ 事務用品費	24	24	0	0	0	0	0	
力 動力・用水光熱費	0	0	0	0	0	0	0	
ヨ 工事実績登録費	10	10	0	0	0	0	0	
タ その他 ()	0	0	0	0	0	0	0	
レ 外注一般管理費等	1,341	0	1,341	356	862	109	14	
(4) 機器間接費	0	0	0	0	0	0	0	
イ 技術者間接費 (電気通信設備工事の場合)	0	0	0	0	0	0	0	
ロ 機器管理費 (電気通信設備工事の場合)	0	0	0	0	0	0	0	
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		14,757		356	862	109	14	
④ 一般管理費等 自動計算値 = 27	27	27						
⑤ 鋼橋等工場製作費 (電気通信設備工事の場合は、機器単体費)	0	0	0	0	0	0	0	
⑥ 別途調査等工事価格	11,244	11,244	0	0	0	0	0	
⑦ 工事価格	35,055	35,055	14,757	4,600	8,200	1,900	57	
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	1,753	1,753		4,600	8,200	1,900	57	
⑨ 工事請負金額	36,808	36,808						
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	
⑫ 二次下請負者の数	3		3	0	2	1	0	
⑬ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	519		519	0	485	34	0	
⑭ 二次下請負者への発注工事価格の合計	6,290		6,290	0	4,590	1,700	0	
⑮ 延実人員数と作業日数								
(1) 労働者延人員	260	0	260	59	191	10	0	
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	246	0	246	59	177	10	0	
(3) 交通誘導員A延人員	0	0	0	0	0	0	0	
(4) 交通誘導員B延人員	6	0	6	0	0	0	6	
(5) 技能関係等従事者延人員	13	0	13	0	0	13	0	
(6) 技術事務関係社員等従業員延人員	26	21	5	0	0	5	0	
(7) 作業日数			75	14	43	12	6	